保護者の皆様

こども園評価アンケートのご意見について

令和３年４月16日
植草学園大学附属弁天こども園
園長　久留島太郎

昨年度末にお願いいたしましたアンケートの個別にいただいたご意見について回答いたします。似ている内容をまとめたり省いたりしているものもあり、全てのご意見に回答とはいきませんが、ご了承ください。皆様からのご意見ご要望を真摯に受け止め、今後のこども園運営に活かしてまいります。ご協力ありがとうございました。

【こども園の運営および園務の遂行に関すること】
・コロナ禍で保育することは、とても大変だと思う。いつも感謝している。
・子どもたちが自然な形で毎日のびのびと楽しく過ごす環境を整えてくださり大変感謝します。
・今年はコロナ禍の保育となり、先生方も大変なご苦労があったことと推察いたします。それでも保育を、日常をつづけてくださったことで娘も大きくたくましく成長しました。本当にありがとうございました。
・毎日楽しく通えており、安心してお任せできる園です。
→心強いご意見ありがとうございます。今後とも、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

・夕方の降園時、園庭で遊ぶ子どもが多く、とても危ない。(遊具で遊ぶ、走り回るなど、小さい子どもとぶつかるなど、何度も見かけています) 園からの指示を再度徹底していただきたいと思います。事故も起きやすいと日々感じています。
・門の前のパーキングの出入口の前(花壇前)に自転車を停めるのを控えるよう、もう少し強く園から通達して欲しい。
→園でもその都度お伝えするようにしていきますが、お気づきの際にはお知らせください。自転車に関しては、花壇の前ではなく、フェンス沿いに停めてください。保護者の方とも安全な環境を作っていきたいと思いますのでご協力をお願いいたします。

・先生方の徹底した清掃と指導により、コロナ前より感染症(インフルや手足口病等々)がぐっと減ったように感じました。アルコール消毒や紙タオルなど、良かった対応は今後も続けて頂きたい。
→引き続き、園と家庭とで衛生管理をしていき、手洗い等が習慣づくようにしていきましょう。
・給食を楽しみにしていてメニュー表がひらがなになると子どもが読めるのでいいなと思った。
→献立は基本的に保護者向けとしています。ご家庭での保護者との会話のきっかけにしていただき、食への関心がもてるよう、ぜひご活用ください。

【子どもの援助に関すること】
・工作に力を入れてくれたり、子どものやる気が出るような声かけをしてくれたりして感謝している。
・丁寧で、子どもたちに寄り添った保育をしていただき感謝の気持ちでいっぱいです。
子どもも、日頃の小さい変化に先生が気づいてくれたといつも嬉しそうに話しています。
→引き続き、子どもたちの気持ちに寄り添った保育をしていきます。

【家庭や地域、小学校との連携、子育ての支援に関すること】
・相談した時にはすぐに対応してくれたので子どもが楽しく過ごす事ができています。
・連絡帳が日々の楽しみになっている。（３歳未満児）
→職員みんなで、子どもたちみんなをみていけるよう子どもたちの育ちを共有していきたいと思います。引き続き、どの職員にも気軽にお声かけください。

・web での資料配布について、配布・更新されたものにすぐたどり着けるとうれしいです。（更新日付から各資料を開ける、など）
→情報共有のあり方については、課題として検討しています。

・時々連絡帳のようなものがほしくなります。家庭での様子や癖、性格面のことなど共有する時間が少なく感じます。コロナ禍一年目なので仕方ないのかもしれませんが、先生との連携が取りにくいと感じた一年でした。
・子どもの様子、発達のことなどで心配なことがあっても、朝夕お会いすることも少なく、なかなか担任の先生と話せる機会がなく、相談がしづらいです。シフト制で仕方ないとは思うのですが、もう少しコミュニケーションを取れたらありがたいです。
→担任が職員室等にいる時間でもお声掛けいただいても構いませんし、どの職員に知らせていただいても大丈夫です。別途日時を決めてお話することも可能です。

・懇談会のときに子どもたちの様子を動画で見られたのは良かった。もっと長くみたい。
→園の記録として撮っているものではありますが、様子をお伝えすることができて良かったです。今後も写真や動画を使って保育を伝える機会がもてるようにしていきたいです。
・給食の展示、クラスの活動の写真の掲示が、降園時すでに暗くて、見たいのによく見えないので、冬場は屋内にタブレットでも展示など、見えるようにお願いしたいです。
→給食展示のところにライトをつけるように進めているところです。その他連絡事項等については、わかりやすくお伝えできるよう検討中です。